

- 地域の情報や身近な話題、
耳寄りな情報を
どしどしお待ちしております！

★ 町 城川内小が長島を探検 のいいところ見つけたよ



城川内小学校（加治佐敏昭校長）は7月18日、町内の観光名所などを巡り、町の良さを再発見しようとして社会科見学を行いました。

この日見学を行ったのは3年生の9人。小浜崎古墳群や針尾公園、伊唐大橋など7つの観光名所を巡りました。長島本島と諸浦島に架かる乳ノ瀬橋では、潮の流れの速い乳ノ瀬戸を通る漁船を橋の上から見て、児童たちは「こんな狭いところを運転する漁師さんはすごい」と言いながら、船に向かって手を振っていました。

伊唐大橋では、橋の説明がしてある案内板を見ながら、各自メモを取るなどしくみを勉強しました。最後に、毎床牧場にある風車展望台では、高台から見渡せる絶景を楽しむとともに真近に見える大きな風車を見上げ「風車はすごく大きい。ブンブンと音を立てながら回っている」と興奮の様子で、心に残る探検学習となっていました。



↑乳ノ瀬橋から乳ノ瀬戸の速い潮流を見て驚く児童たち

←毎床牧場にある風車展望台から出水方面を望む

★ 福祉作業所の新たな取り組み ぽんぽこ村三丁目が開所

7月21日、町内で活動するNPO法人長島福祉作業所ぽんぽこ村（大堂和枝理事長）が、知的障害者らを対象とした3カ所目の作業所「ぽんぽこ村三丁目」を開所しました。

この作業所は、平尾の母良木集落に位置し、以前まで縫製工場として使われていた平屋3棟を改修。従来の就労支援事業に加え、自立訓練や生活介護をスタートさせました。

この日式典には、新たな作業所の落成を祝おうと約100人が出席し、餅まきが行われるなど大にぎわいとなりました。同法人の大堂理事長は『『明るく楽しくのんびりと』の創業時の精神を忘れず、一層努力します』とあいさつしました。式典終了後は、「ぽんぽこ村夏祭り」があり、ダンスや踊り、入所者によるカラオケ大会が開かれ、終日笑い声が絶えない日となりました。



↑餅まきが行われ落成を祝う関係者



←3カ所目の作業所「ぽんぽこ村三丁目」の外観

あんなこと、こんなこと、
耳より情報